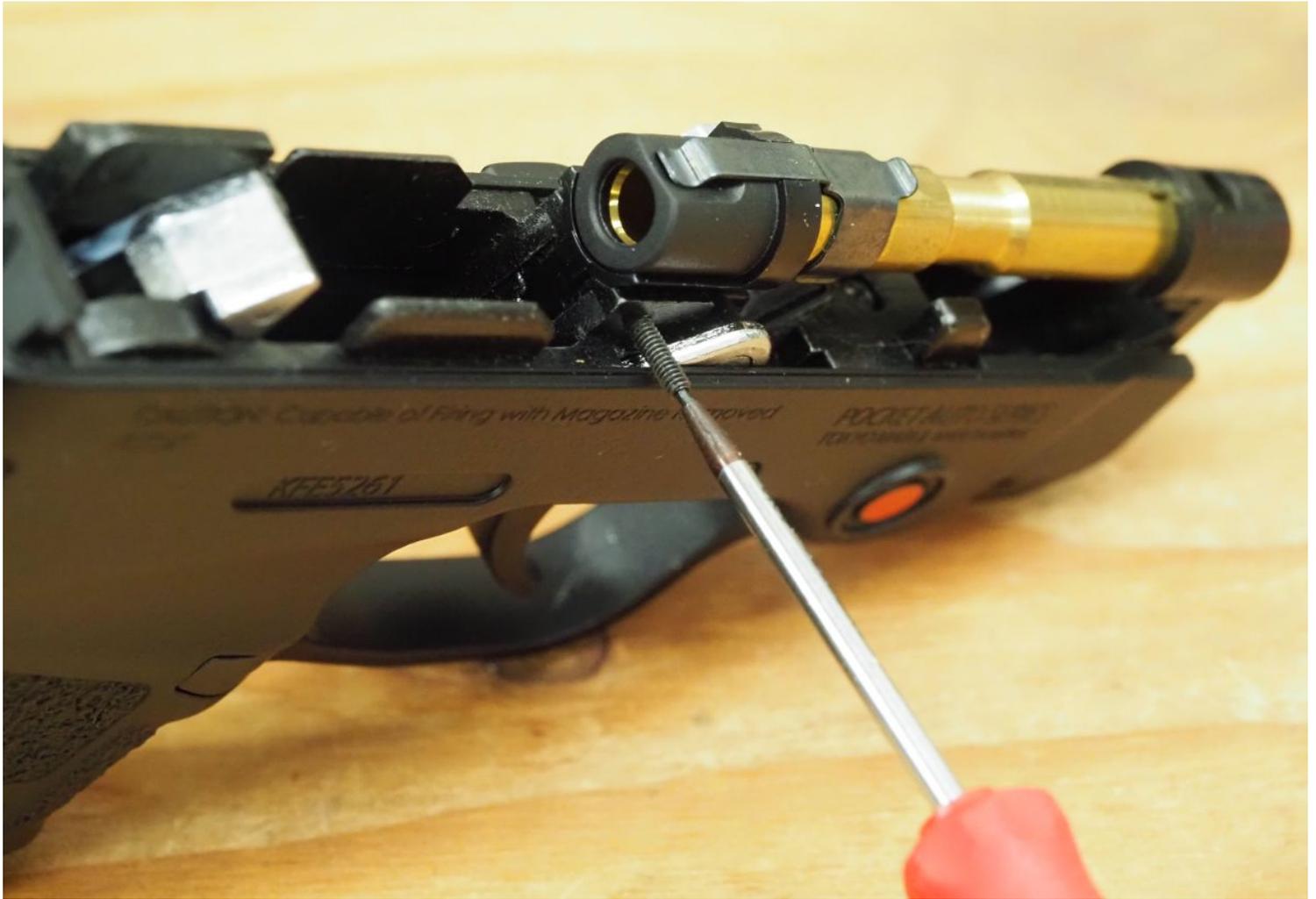




この製品は東京マルイ製 固定スライドガスガン BODYGUARD 380に
M14xP1.0(逆ねじ)のサプレッサーを取り付けるためのアダプターパーツです。
純正パーツと置き換えるだけで簡単に取り付け可能です。
さらに写真のように、サードパーティ製のM10xP0.75用小型サプレッサーも
装着可能となっています。

注意

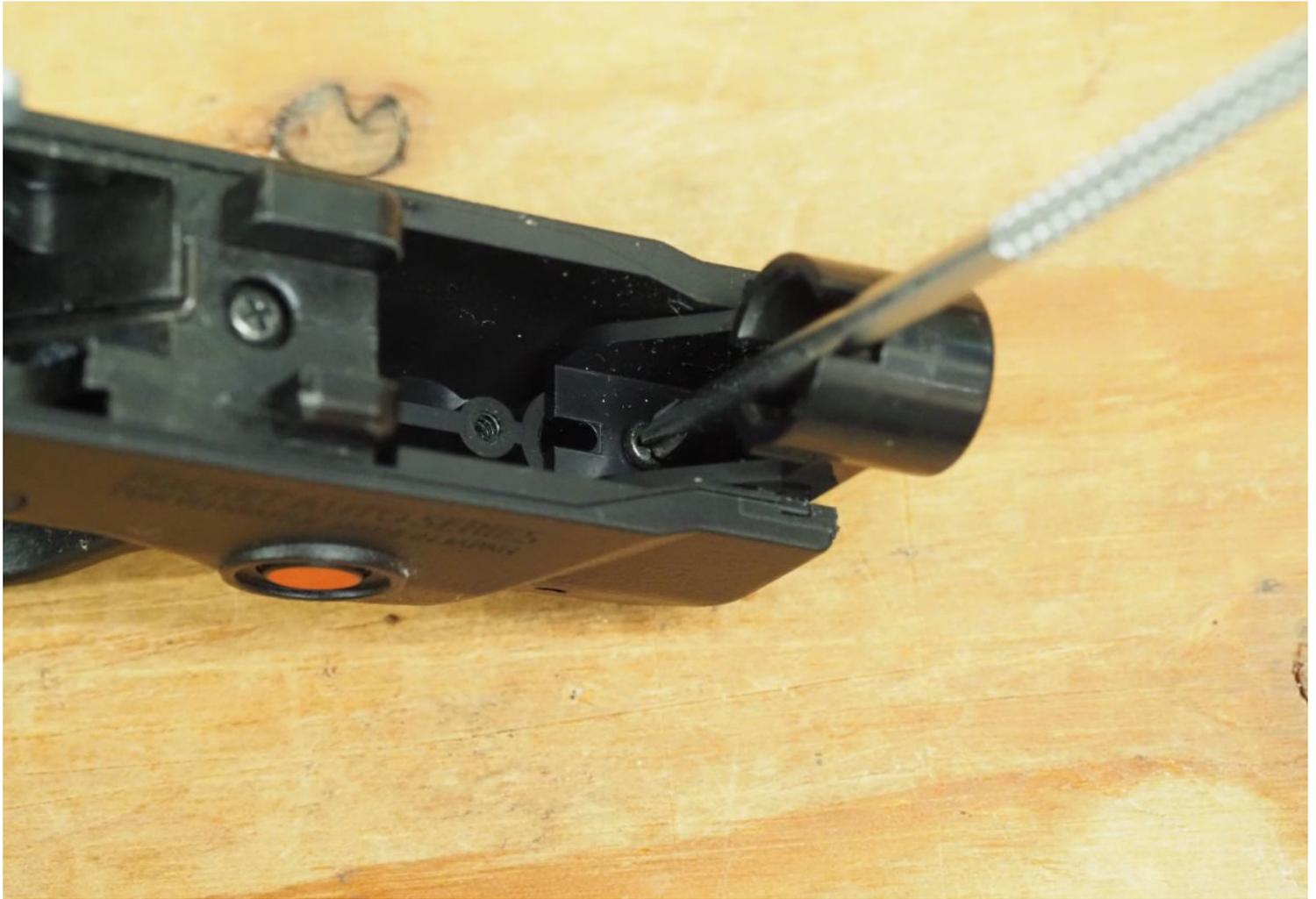
このパーツに交換することでメーカーの
アフターサービスを受けられなくなる可能性があります。
装着に際してご留意いただきますようお願いいたします。
また、装着の際に工具でケガをしないよう十分注意してください。



まず、スライドを取り外します。
続いて0.89mmの六角レンチを使ってチャンバー横のイモネジを外します。
このイモネジはとても小さく、工具も破損しやすいので慎重に作業を行ってください。



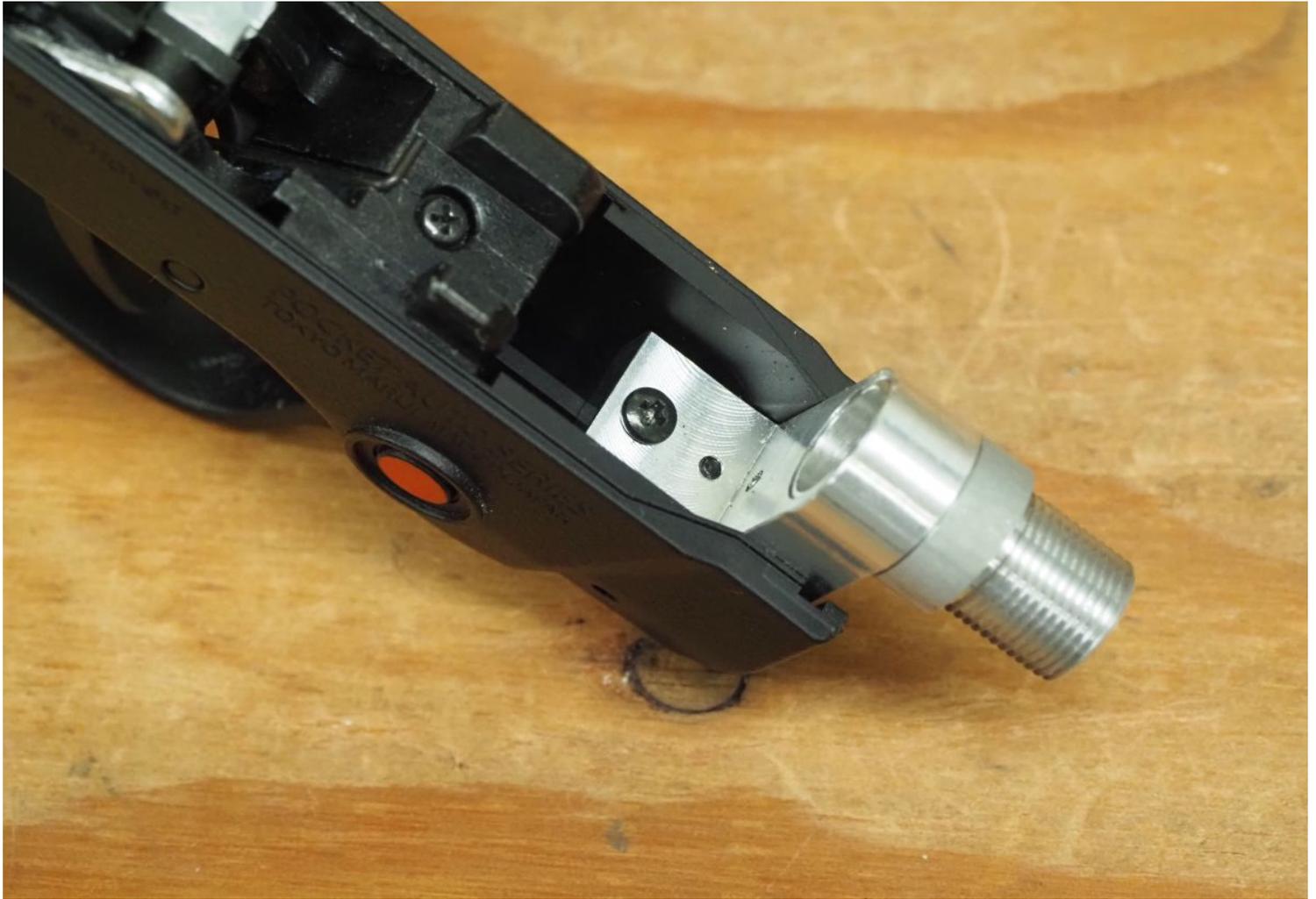
イモネジを外したら、インナーバレルをチャンバーごと
後方に引き抜いて取り外します。



続いて、マズルパーツを固定しているねじを取り外します。
ねじはとても小さいので、ねじ山を潰さないように注意してください。



ねじとマズルパーツを取り外したところです。
これらのパーツは使用しませんが、無くさないよう
保管しておくことをお勧めいたします。



サプレッサーバレルベースをマズルパーツの位置に装着して
キットに付属のM2x10のタッピングねじ1本で固定します。
(写真は試作品のため銀色ですが、製品版は黒くなっています)

ねじを入れる穴には最初からねじが切られておらず、
タッピングねじを取り付けることでねじ山が出来上がります。
ゆっくり慎重に締め込み過ぎないようにねじを取り付けてください。



サプレッサーバレルベースを取り付けたら、
インナーバレルとチャンバーを組み直します。
その際、インナーバレル先端についているバレルクリップの
向きを写真のように前後逆にしてください。



インナーバレルとチャンバーを装着したら、
根元のイモネジを締め込んで固定します。

写真のように装着できたら、パーツ装着は完了です。



スライドを装着し、付属のM2x8皿プラスねじ
またはM2x8皿トルクスねじ(対応ドライバー T6)でスライドを固定します。

純正の六角皿ねじはタッピングねじなので使用しないでください。

スライドを取り付けたら、本体側の作業は完了です。



最後にサブレッサー側にM14xP1.0逆ねじ→M10xP0.75
変換アダプターを装着します。

アダプターをサブレッサーに装着し、14mmのレンチを使って軽く締め込んでくださ
い。

これでサブレッサーをBODYGUARD 380本体側に装着できるようになります。

変換アダプターを介さないで装着するサブレッサーを自作する場合は
M10xP0.75のタップをご使用ください。また、同規格のサードパーティ製
小型サブレッサーにも対応しています。

サブレッサーを本体に装着する際は、締め込み過ぎに注意してください。